

有機系の溶液から水溶液、海水まで幅広い測定領域

ハミルトン社の光学式溶存酸素センサーはプロセスに応じて現在2種類の蛍光膜キャップを用意しています。同じ本体でもセンサーキャップを交換することで従来不可能だった測定領域をさらに拡大します。

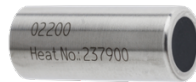
品質

ハミルトン ODO キャップは弊社にて品質管理を実施し提供されます。

選定について

キャップの選定とその用法については事前にご相談ください。ご要望に最適なキャップの選定とその特性についてご案内いたします。

ODO Cap H0
Specification Sheet



水溶液向けの標準で装着されるシリコンベース蛍光膜交換キャップです。

製品名：	ODO Cap H0
メーカーP/N:	243515
接液素材：	ステンレス 1.4435 シリコン FDA 21 CFR 177.2600、EN ISO 10993-5、USP <88> class VI (121°C) シリコーンエラストマー (VMQ)
O-リング材質：	エチレンプロピレンエラストマー (EPDM) FDA 21 CFR 177.2600、EU 1935/2004、EN ISO 10993-5 USP <87>、USP <88> class VI (121°C)
製造番号表記：	有り
表面仕上げ：	Ra < 0.4 μm (N5)

ODO Cap H2
Specification Sheet



オプションで選択できる PTFE ベースの蛍光膜交換キャップです。有機系溶液をはじめ発酵、脂溶性物質が多く含まれるプロセスで使用します。キャップはドーム型の形状となっており洗浄性を良好に保つようになっています。

製品名： ODO Cap H2
メーカーP/N: 243505
接液素材： ステンレス 1.4435
ポリテトラフルオロエチレン (PTFE)
USP <87>、USP <88> class VI (121°C)
O-リング材質： エチレンプロピレンエラストマー (EPDM)
FDA 21 CFR 177.2600、EU 1935/2004、EN ISO 10993-5
USP <87>、USP <88> class VI (121°C)
製造番号表記： 有り
表面仕上げ： Ra < 0.4 μm (N5)

ODO Cap H20
Specification Sheet (Part/REF # 243536)



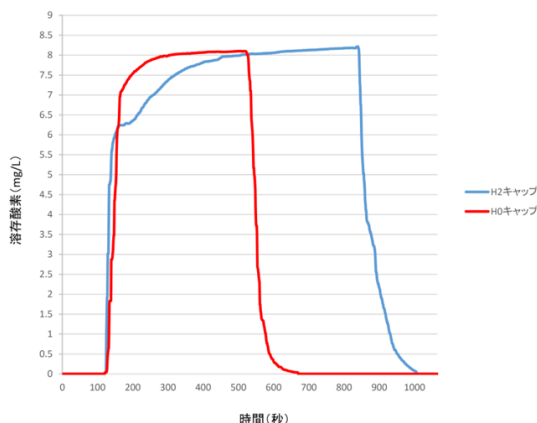
金属では困難なプロセス、環境水、海水で使用されるビジウオーターP 専用の交換キャップです。強度の高いPA樹脂にシリコンベース蛍光膜を組み合わせており、感度はH0キャップの特性となります。O-リングを使用しない構造を採用、キャップをそのまま本体に取り付けます。

製品名： ODO Cap H20
メーカーP/N: 243536
接液素材： ポリアミド (PA) 、シリコン
製造番号表記： 無し
表面仕上げ： 記載無し

キャップの感度

ODO Cap H0 と ODO Cap H2 キャップは感度に違いがあります。ご使用に際しては応答特性を考慮した制御、測定値の判定時間の調整を行うようにします。

センサーキャップによる応答特性の違い（平均化処理時間：5秒）



O-リングオプションについて

キャップ用のO-リングは、テトラフルオロエチレン-パーフルオロビニルエーテル（FFKM）も選択可能です。詳細はお問い合わせください。

ハミルトン光学式溶存酸素センサーの校正について

(1) 校正に必要な機材

ハミルトン光学式溶存酸素計の校正を行うときはPC、アークミラーハンディ通信ユニット、専用ソフトであるクリックリンク、クリックキャルを使用します。

溶存酸素校正手順： 文書番号 BF10018-A

海水溶存酸素校正手順： 文書番号 BF10019-A

(2) 校正用備品

校正作業を実施するとき、安定して繰り返し校正が行えるよう必要な部材を用意しています。

汎用のものを校正用にまとめたものですので、お手持ちのもので合うものをご利用いただくこともできます。

ご購入を希望の場合はお問い合わせください。

製品仕様は改良のため予告なく変更される場合があります。ご検討の際はお問い合わせください。 2021年4月 作成